

**J-STAGE**  
**Data Availability Statement**  
**設定例**

**2020/01/31**

**1.0 版**

**国立研究開発法人 科学技術振興機構**

## 変更履歴

No.	版	日付	区分	変更内容	変更箇所
1	1.0	2020/1/31	新規	初版作成	

## 目次

1.	概要 .....	1
2.	画面表示例・入力内容 .....	2
A)	使用しているリポジトリが J-STAGE Data の場合 .....	2
	◎J-STAGE Data 連携機能 .....	7
B)	使用しているリポジトリが J-STAGE Data 以外の場合 .....	8
C)	研究に使用したデータがない場合 .....	13

## 1. 概要

本資料は、Data Availability Statement(以降 DAS)の J-STAGE 公開画面での表示例と、編集掲載での入力内容について例示するものです。

DAS とは、論文を作成する際に分析・生成されたデータにどこからアクセスできるか、またどのような条件でアクセスできるのかを記載するものです。

DAS の入力内容としては様々なものが想定されますが、本資料では研究に使用したデータの有無と、使用するリポジトリごとに、J-STAGE 公開画面での表示例と、入力内容を示します。

表 1 設定パターン

No.	設定パターン	ページ
A	使用しているリポジトリが J-STAGE Data(※)の場合	<a href="#">P2</a>
B	使用しているリポジトリが J-STAGE Data 以外の場合	<a href="#">P8</a>
C	研究に使用したデータがない場合	<a href="#">P13</a>

※J-STAGE Data とは、JST が運営するデータリポジトリで、記事関連データを公開する J-STAGE のデータプラットフォームです。2020 年 3 月より試行運用を開始いたします。試行運用はパイロットジャーナルのみとなります。

## 2. 画面表示例・入力内容

### A) 使用しているリポジトリが J-STAGE Data の場合

#### ① 書誌画面例

The screenshot shows a journal article page with a sidebar on the left and a main content area. The sidebar includes a 'Data Availability Statement' section with a list of links. The main content area features a 'Data Availability Statement' section with a text block and a 'J-STAGE Data' logo. Below this is a 'sample.pdf' preview with a search bar and navigation controls. Three callout boxes provide additional information:

- Callout 1 (top):** 書誌画面に Data Availability Statement を表示します。編集登載で設定した以下の項目が表示されます。
  - ・タイトル
  - ・Data Availability Statement
  - ・データ説明
  - ・外部リンク
- Callout 2 (middle):** ◎J-STAGE Data 連携機能  
メタデータ表示機能  
J-STAGE Data に登録した以下の項目が表示されます。
  - ・公開日
  - ・データタイトル
  - ・著者名
- Callout 3 (bottom):** ◎J-STAGE Data 連携機能  
データプレビュー表示機能  
J-STAGE Data で登録している様々なデータがプレビュー表示されます。  
例: 動画、画像、Excel、Word、PDF

図1 書誌画面(使用しているリポジトリが J-STAGE Data の場合)

## ②編集登載入力画面例

### ・XML 登載

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポソリ) > Data Availability Statement登録・編集

Data Availability Statementを設定してください。

[文字実体参照  
特殊文字リスト](#)  
[\(入力例はこちら\)](#)

<b>タイトル (必須)</b> ?	Data Availability Statement		
<b>Data Availability Statement (必須)</b> ?	全てのエビデンスデータはJ-STAGE Dataで利用できます。(<a href="https://stagedata.jst.go.jp/">リンク先</a>) The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data,(<a href="https://stagedata.jst.go.jp/">link here</a>)		
<b>リポソリ区分 (必須)</b> ?	J-STAGE Data ▼		

Data Availability Statementに含まれる記事関連データを登録してください。  
 Data Availability Statementが登録されていない場合「データの追加登録」は出来ません。まずは上記の「タイトル」「Data Availability Statement」「リポソリ区分」を設定し、「登録」をしてください。その後、再度この画面に戻り記事関連データを追加します。

[データの追加登録](#)

No.	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	並べ替え (必須)	削除
1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	doi https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx	supporting		1	

[キャンセル](#) [登録](#) [並べ替え確定](#)

図2 XML 登載(Data Availability Statement 登録・編集)

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポソリ) > Data Availability Statement登録・編集 > データ登録・編集

記事関連データを設定してください。

[文字実体参照  
特殊文字リスト](#)  
[\(入力例はこちら\)](#)

<b>データ説明 (必須)</b> ?	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999		
<b>外部リンク (必須)</b> ?	<input type="radio"/> 指定なし <input checked="" type="radio"/> doi <input type="radio"/> url	<input type="text" value="https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx"/> <input type="text"/>	
<b>記述言語 (必須)</b> ?	日本語 ▼		
<b>データタイプ</b> ?	supporting ▼		
<b>データタイトル</b> ?	Sample_data001,1998-1999		

[キャンセル](#) [登録](#)

図3 XML 登載(Data Availability Statement 登録・編集)

・Web 登載

資料一覧 > 記事一覧 > 記事作成・編集

Web 登載サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。

文字実体参照特殊文字リスト  
この記事を削除

基本情報 著者・所属機関 キーワード 引用文献 関連文献 **データリポジトリ** 電子付録

(入力例はこちら)

入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。

DASを追加

DAS1	<b>タイトル (必須)</b> <input type="text" value="Data Availability Statement"/> <span style="float: right;">削除</span>
	<b>Data Availability Statement (必須)</b> 全てのエビデンスデータはJ-STAGE Dataで利用できます。(<a href="https://stagedata.jst.go.jp/">リンク先</a>) The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data.<a href="https://stagedata.jst.go.jp/">link here</a>
	<b>リポジトリ区分 (必須)</b> <input type="text" value="J-STAGE Data"/>
	<b>データリスト</b> <input type="button" value="追加"/>

No	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	削除
1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	doi https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.x	supporting	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

キャンセル データリポジトリを更新

図4 Web 登載(データリポジトリタブ)

資料一覧 > 記事一覧 > 記事作成・編集

Web 登載サービス

文字実体参照特殊文字リスト  
この記事を削除  
入力例はこちら

基本情報

入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。

DASを追加

DAS1

データ登録・編集

記事関連データ情報を設定してください。

<b>データ説明 (必須)</b>	<input type="text" value="これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999"/>
<b>外部リンク (必須)</b>	<input type="radio"/> 指定なし <input checked="" type="radio"/> doi <input type="text" value="https://doi.org/10.xxxx/xxxxxx"/> <input type="radio"/> url <input type="text"/>
<b>記述言語 (必須)</b>	<input type="text" value="日本語"/>
<b>データタイプ</b>	<input type="text" value="supporting"/>
<b>データタイトル</b>	<input type="text" value="Sample data001,1998-1999"/>

キャンセル データを更新

図5 Web 登載(データ登録・編集)

・記事アップロード

```
<sec sec-type="data-availability" specific-use="J-STAGE Data">
  <title>Data Availability Statement</title>
  <p>全てのエビデンスデータは J-STAGE Data で利用できます。(
    <ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://jstagedata.jst.go.jp/">リンク先
    </ext-link>)
  The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data,(
    <ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://jstagedata.jst.go.jp/">link here
    </ext-link>)
</p>
<ref-list>
  <ref id="data1" xml:lang="ja">
    <mixed-citation publication-type="data" specific-use="supporting">
      これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。
      <data-title>Sample data001,1998-1999
      </data-title>
      <ext-link ext-link-type="doi" xlink:href="https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx">
      </ext-link>
    </mixed-citation>
  </ref>
</ref-list>
</sec>
```

③入力例

表2 Data Availability Statement

No.	項目名	設定例
1-1	タイトル	Data Availability Statement
1-2	Data Availability Statement	全てのエビデンスデータは J-STAGE Data で利用できます。( <a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">リンク先</a> ) ※1 The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data,( <a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">link here</a> ) ※1
1-3	リポジトリ区分	J-STAGE Data

※1: a タグを使用してリンクを設定できます。

表3 記事関連データ

No.	項目名	設定例
2-1	データ説明	これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999 ※2
2-2	外部リンク (リンクタイプ)	doi
2-3	外部リンク	https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx ※3 ※4
2-4	記述言語	日本語 ※5
2-5	データタイプ	supporting
2-6	データタイトル	Sample data001,1998-1999 ※6

※2: データの説明を設定してください。

※3: J-STAGE Data で生成された DOI を設定してください。

※4: DOI は、"https://doi.org/" から入力してください。

※5: データの記述言語を設定してください。

※6: データタイトルを設定してください。

## ◎J-STAGE Data 連携機能

特定の条件を満たす場合、以下の J-STAGE Data 連携機能をご利用いただけます。

### 1)メタデータ表示機能

J-STAGE Data に登録されているメタデータを取得し、書誌画面に表示することができます。

条件:

- ①J-STAGE Data に記事関連データをアップロードしていること
- ②Data Availability Statement のリポジトリ区分を「J-STAGE Data」に設定していること
- ③外部リンク(リンクタイプ)に「doi」を指定していること
- ④外部リンクに J-STAGE Data で生成された DOI を設定していること

### 2)データプレビュー表示機能

J-STAGE Data に登録されているデータを取得し、書誌画面でプレビュー表示することができます。

条件:

- ①J-STAGE Data に記事関連データをアップロードしていること
- ②Data Availability Statement のリポジトリ区分を「J-STAGE Data」に設定していること
- ③外部リンク(リンクタイプ)に「doi」を指定していること
- ④J-STAGE Data にアップロードした記事関連データの ResourceDOI として J-STAGE の記事の DOI を設定していること

B) 使用しているリポジリが J-STAGE Data 以外の場合

① 書誌画面例

The screenshot shows a journal article page with the following elements:

- Header:** "Note" and "SAMPLE ARTICLE". Buttons for "本文 (HTML形式)", "PDFをダウンロード (46K)", and "メタデータをダウンロード".
- Author/Info:** "科学 太郎, 情報 花子, 出版 健一".
- Keywords:** "データリポジトリ, オープンサイエン".
- Publication Info:** "2008 年 42 巻 4 号 p. 820". DOI: "https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx".
- Table of Contents:** Includes "抄録", "Data Availability Statement (1)", "引用文献 (64)", "関連文献 (2)", "図 (11)", and "著者関連情報".
- Data Availability Statement Section:** Contains the text: "全てのエビデンスデータは(リポジトリ先)で利用できます。The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(repository name here) repository." and a note: "1) これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999".
- Bibliography Section:** Lists "1. Sample Data 1" and "2. Sample Data 2".

Two callout boxes provide additional information:

- Top Callout:** "書誌画面に Data Availability Statement を表示します。編集登載で設定した以下の項目が表示されます。" followed by a list: "・タイトル", "・Data Availability Statement", "・データ説明", "・外部リンク".
- Bottom Callout:** "J-STAGE Data 連携機能のメタデータやレビューは表示されません。"

図6 書誌画面(使用しているリポジリサービスがその他の場合)

## ②編集登載入力画面例

### ・XML 登載

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集

Data Availability Statementを設定してください。

[文字実体参照  
特殊文字リスト](#)  
(入力例はこちら)

タイトル (必須) ?	Data Availability Statement		
Data Availability Statement (必須) ?	<p>全てのエビデンスデータは(&lt;a href="https://sample/"&gt;リポジトリ先&lt;/a&gt;)で利用できます。 The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(&lt;a href="https://sample/"&gt;repository name here&lt;/a&gt;) repository.</p>		
リポジトリ区分 (必須) ?	その他 ▼		

Data Availability Statementに含まれる記事関連データを登録してください。  
Data Availability Statementが登録されていない場合「データの追加登録」は出来ません。まずは上記の「タイトル」「Data Availability Statement」「リポジトリ区分」を設定し、「登録」をしてください。その後、再度この画面に戻り記事関連データを追加します。

[データの追加登録](#)

No.	データ説明	外部リンク		データタイプ	編集	並べ替え (必須)	削除
1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	url	https://test.com	supporting		1	

[キャンセル](#) [登録](#) [並べ替え確定](#)

図7 XML 登載(Data Availability Statement 登録・編集)

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集 > データ登録・編集

記事関連データを設定してください。

[文字実体参照  
特殊文字リスト](#)  
(入力例はこちら)

データ説明 (必須) ?	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999		
外部リンク (必須) ?	<input type="radio"/> 指定なし <input type="radio"/> doi <input checked="" type="radio"/> url	<input type="text" value="https://test.com"/>	
記述言語 (必須) ?	日本語 ▼		
データタイプ ?	supporting ▼		
データタイトル ?	Sample data001,1998-1999		

[キャンセル](#) [登録](#)

図8 XML 登載(データ登録・編集)

・Web 登載

資料一覧 > 記事一覧 > 記事作成・編集

Web 登載サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。

[文字実体参照特殊文字リスト](#)

[この記事の削除](#)

基本情報 | 著者・所属機関 | キーワード | 引用文献 | 関連文献 | **データリポジトリ** | 電子付録

(入力例はこちら)

入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。

[DASを追加](#)

DAS1	タイトル (必須) ?	Data Availability Statement					削除
	Data Availability Statement (必須) ?	全てのエビデンスデータは( <a href="https://sample/">https://sample/</a> )リポジトリ先( <a href="#">a</a> )で利用できます。 The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx( <a href="https://sample/">https://sample/</a> )repository name here( <a href="#">a</a> ) repository.					
	リポジトリ区分 (必須) ?	その他					
データリスト <a href="#">追加</a>		No	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	削除
		1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	url https://test.com	supporting	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>

[キャンセル](#) [データリポジトリを更新](#)

図9 Web 登載(データリポジトリタブ)

資料一覧 > 記事

Web 登載サービス

基本情報 | 著者・所属機関 | キーワード | 引用文献 | 関連文献 | **データ登録・編集** | 電子付録

記事関連データ情報を設定してください。

データ説明  
(必須) ?

これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999

外部リンク  
(必須) ?

指定なし

doi

url

記述言語  
(必須) ?

日本語

データタイプ ?

supporting

データタイトル ?

Sample data001,1998-1999

[キャンセル](#) [データを更新](#)

図10 Web 登載(データ登録・編集)

・記事アップロード

```
<sec sec-type="data-availability" specific-use="other">
  <title>Data Availability Statement</title>
  <p>全てのエビデンスデータは(
    <ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://sample/">リポジトリ先
    </ext-link>)で利用できます。
  The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(
    <ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://sample/">repository name here
    </ext-link>) repository.
  </p>
  <ref-list>
    <ref id="data1" xml:lang="ja">
      <mixed-citation publication-type="data" specific-use="supporting">
        これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。
        <data-title>Sample data001,1998-1999
        </data-title>
        <ext-link ext-link-type="url" xlink:href="https://test.com">
        </ext-link>
      </mixed-citation>
    </ref>
  </ref-list>
</sec>
```

③入力例

表4 Data Availability Statement

No.	項目名	設定例
1-1	タイトル	Data Availability Statement
1-2	Data Availability Statement	全てのエビデンスデータは(<a href="https://sample/">リポジトリ先</a>)で利用できます。 The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(<a href="https://sample/">repository name here</a>) repository. ※1
1-3	リポジトリ区分	その他

※1: a タグを使用してリンクを設定できます。

表5 記事関連データ

No.	項目名	設定例
2-1	データ説明	これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999 ※2
2-2	外部リンク (リンクタイプ)	url
2-3	外部リンク	https://test.com ※3 ※4
2-4	記述言語	日本語 ※5
2-5	データタイプ	supporting
2-6	データタイトル	Sample data001,1998-1999 ※6

※2: データの説明を設定してください。

※3: 任意の URL を設定してください。

※4: URL は、「https://」か「http://」から入力してください。

※5: データの記述言語を設定してください。

※6: データタイトルを設定してください。

## C) 研究に使用したデータがない場合

### ① 書誌画面例

The screenshot shows a journal article page with a blue border. On the left, there is a sidebar with navigation links: '記事の概要', '抄録', 'Data Availability Statement (1)', '引用文献 (3)', '関連文献 (2)', '図 (11)', and '著者関連情報'. The main content area includes the article title 'テスト', author '科学 太郎, 情報 花子, 出版 健一', and keywords 'データリポジトリ, オープンサイエンス, 著作権'. A callout box with an orange background and white text explains that the 'Data Availability Statement' is displayed in the journal view based on settings in the '編集登載' (Editorial Submission) section, listing 'タイトル' (Title) and 'Data Availability Statement' as the items shown. Below this, a red-bordered box highlights the 'Data Availability Statement' section, which contains the text: 'この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。 During the course of this research no data was analysed, reused or generated.' The right sidebar contains options for downloading the full text (HTML or PDF), metadata, and RIS format, as well as a table of contents.

図11 書誌画面(研究に使用したデータがない場合)

## ②編集登載入力画面例

### ・XML 登載

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集

Data Availability Statementを設定してください。

[文字実体参照  
特殊文字リスト](#)  
(入力例はこちら)

<b>タイトル (必須)</b> ?	<input type="text" value="Data Availability Statement"/>
<b>Data Availability Statement (必須)</b> ?	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;">この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。 During the course of this research no data was analysed, reused or generated.</div>
<b>リポジトリ区分 (必須)</b> ?	<input type="text" value="利用なし"/>

Data Availability Statementに含まれるエビデンスデータを登録してください。  
Data Availability Statementが登録されていない場合「データの追加登録」は出来ません。まずは上記の「タイトル」「Data Availability Statement」「リポジトリ区分」を設定し、「登録」をしてください。その後、再度この画面に戻りエビデンスデータを追加します。

No.	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	並べ替え (必須)	削除
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="並べ替え確定"/>						

図12 XML 登載(Data Availability Statement 登録・編集)

### ・Web 登載

資料一覧 > 記事一覧 > 記事作成・編集

Web 登載サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。

[文字実体参照特殊文字リスト](#)

基本情報 | 著者・所属機関 | キーワード | 引用文献 | 関連文献 | **データリポジトリ** | 電子付録

(入力例はこちら)

入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。

<b>DAS1</b>	<b>タイトル (必須)</b> ?	<input type="text" value="Data Availability Statement"/>	<input type="button" value="削除"/>
	<b>Data Availability Statement (必須)</b> ?	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;">この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。 During the course of this research no data was analysed, reused or generated.</div>	
	<b>リポジトリ区分 (必須)</b> ?	<input type="text" value="利用なし"/>	

No	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	削除
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="データリポジトリを更新"/>					

図13 Web 登載(データリポジトリタブ)

・記事アップロード

```

<sec sec-type="data-availability" specific-use="unspecified">
  <title>Data Availability Statement</title>
  <p>この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。
  During the course of this research no data was analysed, reused or generated.
  </p>
</sec>

```

③入力例

表6 Data Availability Statement

No.	項目名	設定例
1-1	タイトル	Data Availability Statement
1-2	Data Availability Statement	この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。 During the course of this research no data was analysed, reused or generated.
1-3	リポジトリ区分	利用なし

表7 記事関連データ

No.	項目名	設定例
2-1	データ説明	-
2-2	外部リンク (リンクタイプ)	-
2-3	外部リンク	-
2-4	記述言語	-
2-5	データタイプ	-
2-6	データタイトル	-